

			混合物ID	M102-0412HB	
			作成日	2025/07/03	
			改訂日		
			判定ルール	JIS	
			対応版	GHS 6版	
安全データシート（SDS）					
1. 化学品等及び会社情報					
化学品の名称（日本語）	EZクリアッカ- 384ml M102-0412/5分艶消				
供給者の会社名	株式会社キャンディルデザイン				
住所	神奈川県川崎市宮前区有馬8-3-11				
電話番号	044-863-9112				
推奨用途	木部補修用				
使用上の制限	用途外での使用は禁止				
2. 危険有害性の要約					
GHS分類					
物理化学的危険性	爆発物	区分に該当しない（分類対象外）			
	可燃性ガス	区分に該当しない（分類対象外）			
	エアゾール	区分1			
	酸化性ガス	区分に該当しない（分類対象外）			
	高压ガス	圧縮ガス			
	引火性液体	区分に該当しない（分類対象外）			
	可燃性固体	区分に該当しない（分類対象外）			
	自己反応性化学品	区分に該当しない（分類対象外）			
	自然発火性液体	区分に該当しない（分類対象外）			
	自然発火性固体	区分に該当しない（分類対象外）			
	自己発熱性化学品	区分に該当しない（分類対象外）			
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない（分類対象外）			
	酸化性液体	区分に該当しない（分類対象外）			
	酸化性固体	区分に該当しない（分類対象外）			
	有機過酸化物	区分に該当しない（分類対象外）			
	金属腐食性物質	区分に該当しない（分類対象外）			
	鈍性化爆発物	区分に該当しない（分類対象外）			
	健康に対する有害性	急性毒性（経口）	分類できない		
		急性毒性（経皮）	分類できない		
		急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない（分類対象外）		
急性毒性（吸入：蒸気）		分類できない			
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）		分類できない			
皮膚腐食性／刺激性		区分2			
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性		区分1			
呼吸器感作性		分類できない			
皮膚感作性		分類できない			
生殖細胞変異原性		分類できない			
発がん性		分類できない			
生殖毒性		分類できない			
生殖毒性・授乳影響		分類できない			
特定標的臓器毒性（単回ばく露）		区分あり			
特定標的臓器毒性（単回ばく露）（1）		区分3	麻酔作用		
特定標的臓器毒性（反復ばく露）		区分あり			
特定標的臓器毒性（反復ばく露）（1）		区分2	脾臓		
特定標的臓器毒性（反復ばく露）（2）		区分2	肝臓		
環境に対する有害性	誤えん有害性	区分に該当しない（分類対象外）			
	水生環境有害性 短期（急性）	分類できない			
	水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない			
	オゾン層への有害性	分類できない			
GHSラベル要素					
絵表示（ピクトグラム）					
    					
注意喚起語					
危険					

危険有害性情報		極めて可燃性の高いエアゾール (H222) 高圧ガス：熱すると爆発のおそれ (H280) 皮膚刺激(H315) 重篤な眼の損傷(H318) 眠気又はめまいのおそれ(H336) 長期にわたる又は反復ばく露による 脾臓、肝臓の障害のおそれ(H373)
注意書き		
安全対策	熱、高温のもの、火花、裸火及び他 の着火源から遠ざけること。禁煙。 (P210) 裸火又は他の着火源に噴霧しないこ と。(P211) 使用後を含め、穴を開けたり燃やし たりしないこと。(P251) 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／ スプレーを吸入しないこと。(P260) 取扱い後は顔、手、および露出した 皮膚をよく洗うこと。(P264) 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護 面を着用すること。(P280)	
応急措置	皮膚に付着した場合：多量の水と石 けんで洗うこと。(P302+P352) 吸入した場合：空気の新鮮な場所に 移し、呼吸しやすい姿勢で休息させ ること。(P304+P340) 眼に入った場合：水で数分間注意深 く洗うこと。次にコンタクトレンズ を着用していて容易に外せる場合は 外すこと。その後も洗浄を続けるこ と。(P305+P351+P338) 直ちに中毒センターまたは医師に連 絡すること。(P310) 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察 ／手当てを受けること。 (P332+P313) 換気の良い場所で保管すること。容 器を密閉しておくこと。 (P403+P233) 施錠して保管すること。(P405) 日光から遮断し、換気の良い場所で 保管すること。(P410+P403) 日光から遮断し、50 °C以上の温度に ばく露しないこと。(P410+P412)	
保管		
廃棄	廃棄する際は、地域・都道府県・国 の関係法令に従って、内容物、汚染 された吸着材、容器、未使用製品を 適切に処理すること。(P501)	
GHS分類に関係しない又は GHSで扱われない他の危険有 害性 重要な徴候 想定される非常事態の概要 備考		

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物（製品）の区別		混合物
化学物質・混合物（製品）名称	EZクリアッカ- 384ml M102- 0412/5分艶消	
成分及び濃度又は濃度範囲		
組成物質（1）	酢酸ブチル（10-25 %）（CAS RN：123-86-4）	
組成物質（2）	1-ブタノール（10-25 %）（CAS RN：71-36-3）	
組成物質（3）	プロパン（10-25 %）（CAS RN：74-98-6）	
組成物質（4）	アセトン（10-25 %）（CAS RN：67-64-1）	
組成物質（5）	n-ブタン（2.5-10 %）（CAS RN：106-97-8）	
組成物質（6）	プロピレングリコールモノメチルエーテル（2.5-10 %）（CAS RN：107-98-2）	
組成物質（7）	トルエン（2.5-10 %）（CAS RN：108-88-3）	
組成物質（8）	イソプロピルアルコール（2.5-10 %）（CAS RN：67-63-0）	
組成物質（9）	ニトロセルローズ（2.5-10 %）（CAS RN：9004-70-0）	
組成物質（10）	ブチル＝ニ水素＝ホスファート（<0.1 %）（CAS RN：1623-15-0）	
分子式（分子量）		
化学特性（示性式又は構造式）		

官報公示整理番号（化審法）	1-ブタノール（10-25％）（CAS RN：71-36-3）；化審法官報整理番号（2-3049）【ブチルアルコール】 トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；化審法官報整理番号（3-60）【モノ（又はジ）メチル（エチル，プロモアリル，プロモプロピルオキシカルボニル，又はクロロプロピルオキシカルボニル）ベンゼン】；化審法官報整理番号（3-2）【トルエン】 ブチル＝二水素＝ホスファート（＜0.1％）（CAS RN：1623-15-0）；化審法官報整理番号（2-1986）【アルキル酸性リン酸エステル】；化審法官報整理番号（2-2014）【アルキル（又はアルケニル，C＝3～24）リン酸エステル】 アセトン（10-25％）（CAS RN：67-64-1）；化審法官報整理番号（2-542）【アルキル（C＝1～16）メチルケトン】 プロピレングリコールモノメチルエーテル（2.5-10％）（CAS RN：107-98-2）；化審法官報整理番号（2-404）【1－メトキシ－2－ヒドロキシプロパン】；化審法官報整理番号（7-97）【ポリオキシアルキレン（C2～4，8）モノアルキル（又はアルケニル）（C1～24）エーテル（n＝1～150）】 ニトロセルローズ（2.5-10％）（CAS RN：9004-70-0）；化審法官報整理番号（8-176）【ニトロセルロース】 酢酸ブチル（10-25％）（CAS RN：123-86-4）；化審法官報整理番号（2-731）【酢酸ブチル】 n-ブタン（2.5-10％）（CAS RN：106-97-8）；化審法官報整理番号（2-4）【ブタン】 イソプロピルアルコール（2.5-10％）（CAS RN：67-63-0）；化審法官報整理番号（2-207）【プロピルアルコール】 プロパン（10-25％）（CAS RN：74-98-6）；化審法官報整理番号（2-3）【プロパン】
官報公示整理番号（安衛法）	酢酸ブチル（10-25％）（CAS RN：123-86-4）；安衛法官報整理番号（2-(6)-226）【酢酸ブチル】 イソプロピルアルコール（2.5-10％）（CAS RN：67-63-0）；安衛法官報整理番号（2-(8)-319）【2－プロパノール】 1-ブタノール（10-25％）（CAS RN：71-36-3）；安衛法官報整理番号（2-(8)-299）【1－ブタノール】 トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；安衛法官報整理番号（2-(8)-869）【トルエンと（E）－ペンタ－2，4－ジエナールの混合物】；安衛法官報整理番号（4-(7)-2694）【ジエチル＝（2，4，5－トリメトキシアニリノ）ブタ－2－エンジオアートのトルエン溶液】 プロピレングリコールモノメチルエーテル（2.5-10％）（CAS RN：107-98-2）；安衛法官報整理番号（10-4008）【4，4，7，7－テトラエトキシ－3，8－ジオキサ－4，7－ジシラデカン・トリメトキシ（フェニル）シラン・トリメトキシ（メチル）シラン重縮合物の1－メトキシプロパン－2－オール溶液】
GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物 備考	
4．応急措置	
吸入した場合	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。
眼に入った場合	皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
備考	直ちに中毒センターまたは医師に連絡すること。 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。 気分が悪いときは医師／．．．に連絡すること。
5．火災時の措置	
適切な消火剤	泡、粉末、二酸化炭素（CO ₂ ）、乾燥砂など
使ってはならない消火剤	直射水（製品を拡散・引火の恐れ）
火災時の特有の危険有害性	可燃性蒸気は空気より重く、低所に滞留しやすく遠隔着火の危険あり。容器が加熱されると破裂の可能性あり。有害ガス（CO、NO _x 等）発生の恐れあり。
特有の消火方法	安全な位置から風上で消火。容器は冷却しながら離隔。消火水の排水管理。
消火活動を行う者の特別な保護具	自給式呼吸用保護具（SCBA）、耐火・耐化学防護服
消火活動を行う者の予防措置	周囲への延焼・爆発に備え、安全距離確保と避難誘導を徹底すること。防爆エリア設定。
備考	

6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	換気を行い、ミスト・蒸気の吸入を避ける。着火源を排除し、漏出域への立ち入り制限。
人体に対する保護具	有機ガス用マスク、防護手袋、防護メガネ、化学防護服の着用
人体に対する緊急時措置	吸入：新鮮な空気へ移動、必要に応じて医療機関受診。皮膚：洗浄。目：流水で15分以上洗眼。
環境に対する注意事項	下水、河川、土壌等へ排出しないこと。環境庁や地方自治体への通報が必要な場合あり。
封じ込めの方法及び機材・材料	不燃性吸収材（バーミキュライト、乾燥砂等）で囲い吸着処理。静電気対策を施す。
浄化の方法及び機材・材料	吸収物は密閉容器で回収後、認可処理業者に委託。清掃時は中性洗剤と多量の水で対応。
二次災害の防止策	換気・着火源除去・静電気放電対策の徹底。火気厳禁区域の設定。漏洩時立ち入り制限。
備考	
7. 取扱い及び保管上の注意	
取り扱い_技術的対策	屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
取り扱い_安全取扱注意事項	使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。 取扱い後は顔、手、および露出した皮膚をよく洗うこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
取り扱い_接触回避	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
取り扱い_衛生対策	
保管_安全な保管条件	日光から遮断し、50℃以上の温度にばく露しないこと。 日光から遮断し、換気の良い場所で保管すること。 施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
保管_安全な容器包装材料	
備考	
8. ばく露防止及び保護措置	

許容濃度	アセトン（10-25％）（CAS RN：67-64-1）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)200、許容濃度(mg/m3)475 イソプロピルアルコール（2.5-10％）（CAS RN：67-63-0）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)400（最大許容濃度）、許容濃度(mg/m3)980（最大許容濃度） 酢酸ブチル（10-25％）（CAS RN：123-86-4）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)100、許容濃度(mg/m3)475 トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)50、許容濃度(mg/m3)188 1-ブタノール（10-25％）
管理濃度	
設備対策	
呼吸用保護具	高濃度環境下では有機ガス用防毒マスクまたは自給式呼吸器を着用。作業場所は局所排気設備設置。
手の保護具	耐有機溶剤性手袋（ニトリル・ブチルゴム等）を使用。破損や汚染時は速やかに交換。
目、顔面の保護具	化学防護ゴーグルまたはフェイスシールドを着用。
皮膚及び身体の保護具	溶剤対策用の長袖防護衣、防水エプロン、防毒長靴などを着用。作業終了後は速やかに洗淨。
特別な注意事項	
備考	

9．物理的及び化学的性質

物理状態	エアゾール
色	
臭い	
融点・凝固点	
沸点又は初留点及び沸点範囲	
可燃性	
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
引火点	
自然発火点	
分解温度	
pH	
動粘性率	
溶解度	
n-オクタノール／水分配係数（log値）	
蒸気圧	
密度及び／又は相対密度	
相対ガス密度	
粒子特性	
その他のデータ	
備考	

10．安定性及び反応性

反応性
化学的安定性
危険有害反応可能性
避けるべき条件
混触危険物質
危険有害な分解生成物
備考

11．有害性情報

急性毒性（経口）

区分に該当しない:CAS番号:123-86-4(毒性値=10736mg/kg 含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(毒性値=2100mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(毒性値=6667mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(毒性値=5900mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=5000mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(毒性値=4384mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(毒性値=5000mg/kg 含有率=10% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 出典:NITE)
分類できない:CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)

$ATEmix=100 / ((19.9\% / 10736mg/kg) + (10\% / 2100mg/kg) + (10\% / 6667mg/kg) + (10\% / 5900mg/kg) + (10\% / 5000mg/kg) + (10\% / 4384mg/kg) + (10\% / 5000mg/kg))$ 計算結果が6214.5214258mg/kgのため、区分に該当しないに該当。

毒性が未知の成分を0.1%含有。
毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。

急性毒性（経皮）

区分に該当しない:CAS番号:123-86-4(毒性値=17600mg/kg 含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(毒性値=3400mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(毒性値=20000mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(毒性値=13000mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=12000mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(毒性値=12870mg/kg 含有率=10% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 出典:NITE)
分類できない:CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)

$ATEmix=(100 - 10.1) / ((19.9\% / 17600mg/kg) + (10\% / 3400mg/kg) + (10\% / 20000mg/kg) + (10\% / 13000mg/kg) + (10\% / 12000mg/kg) + (10\% / 12870mg/kg))$ 計算結果が12932.603558mg/kgのため、区分に該当しないに該当。

毒性が未知の成分を10.1%含有。
毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。

急性毒性（吸入：気体）

区分に該当しない:CAS番号:74-98-6(毒性値=38890ppm 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(毒性値=276798.8ppm 含有率=10% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)

GHS定義による気体ではない。

急性毒性（吸入：蒸気）

※本ツールでは、ppmとmg/lで計算を行いますが、判定結果はppmを採用します。
急性毒性(吸入):蒸気:ppmでの計算
区分4:CAS番号:107-98-2(毒性値=7395ppm 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=3319ppm 含有率=10% 出典:NITE)
区分に該当しない:CAS番号:67-64-1(毒性値=29698ppm 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(毒性値=27908ppm 含有率=10% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 出典:NITE)
分類できない:CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)

$ATEmix=(100 - 40.0) / ((10\% / 29698ppm) + (10\% / 7395ppm) + (10\% / 3319ppm) + (10\% / 27908ppm))$ 計算結果が11857.0889727ppmのため、区分4に該当。

毒性が未知の成分を40.0%含有。

急性毒性(吸入):蒸気:mg/lでの計算
区分4:CAS番号:107-98-2(毒性値=27.3mg/l 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=12.5mg/l 含有率=10% 出典:NITE)
区分に該当しない:CAS番号:67-64-1(変換値=25mg/l 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(変換値=25mg/l 含有率=10% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 出典:NITE)
分類できない:CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)
 $ATEmix=(100 - 40.0) / ((10\% / 25mg/l) + (10\% / 27.3mg/l) + (10\% / 12.5mg/l) + (10\% / 25mg/l))$ 計算結果が30.514158mg/lのため、区分5に該当。

毒性が未知の成分を40.0%含有。

危険有害性情報:H332 吸入すると有害

急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	区分に該当しない: CAS番号: 71-36-3 (毒性値=24.2mg/l 含有率=10% 出典: NITE) 区分に該当しない（分類対象外）: CAS番号: 74-98-6 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 106-97-8 (含有率=10% 出典: NITE) 分類できない: CAS番号: 123-86-4 (含有率=19.9% 出典: NITE), CAS番号: 67-64-1 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 107-98-2 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 108-88-3 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 67-63-0 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 9004-70-0 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 1623-15-0 (含有率=0.1% 出典: chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf) ATEmix=(100 - 70.0) / ((10% / 24.2mg/l))計算結果が72.6mg/lのため、区分に該当しないに該当。 毒性が未知の成分を70.0%含有。 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。
皮膚腐食性／刺激性	区分2: CAS番号: 71-36-3 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 108-88-3 (含有率=10% 出典: NITE) 区分に該当しない: CAS番号: 123-86-4 (含有率=19.9% 出典: NITE), CAS番号: 74-98-6 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 67-64-1 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 106-97-8 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 107-98-2 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 67-63-0 (含有率=10% 出典: NITE) 分類できない: CAS番号: 9004-70-0 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 1623-15-0 (含有率=0.1% 出典: chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf) 加成方式が適用できる成分からの判定: (区分1+1A+1B+1C) × 10+区分2の成分合計が20%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。 毒性が未知の成分を10.1%含有。 危険有害性情報: H315 皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2: CAS番号: 67-63-0 (含有率=10% 出典: NITE) 区分2B: CAS番号: 123-86-4 (含有率=19.9% 出典: NITE), CAS番号: 67-64-1 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 107-98-2 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 108-88-3 (含有率=10% 出典: NITE) 区分に該当しない: CAS番号: 106-97-8 (含有率=10% 出典: NITE) 分類できない: CAS番号: 74-98-6 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 9004-70-0 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 1623-15-0 (含有率=0.1% 出典: chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf) 区分1: CAS番号: 71-36-3 (含有率=10% 出典: NITE) 加成方式が適用できる成分からの判定: 眼区分1+皮膚区分1の成分合計が10%であり、濃度限界(3%)以上のため、区分1に該当。 毒性が未知の成分を20.1%含有。 危険有害性情報: H318 重篤な眼の損傷
呼吸器感作性	分類できない: CAS番号: 123-86-4 (含有率=19.9% 出典: NITE), CAS番号: 71-36-3 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 74-98-6 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 67-64-1 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 106-97-8 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 107-98-2 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 108-88-3 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 67-63-0 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 9004-70-0 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 1623-15-0 (含有率=0.1% 出典: chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf) データ不足のため分類できない。 毒性が未知の成分を100.0%含有。
皮膚感作性	区分に該当しない: CAS番号: 67-64-1 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 108-88-3 (含有率=10% 出典: NITE) 分類できない: CAS番号: 123-86-4 (含有率=19.9% 出典: NITE), CAS番号: 71-36-3 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 74-98-6 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 106-97-8 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 107-98-2 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 67-63-0 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 9004-70-0 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 1623-15-0 (含有率=0.1% 出典: chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf) 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。 毒性が未知の成分を80.0%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。
生殖細胞変異原性	区分に該当しない: CAS番号: 108-88-3 (含有率=10% 出典: NITE) 分類できない: CAS番号: 123-86-4 (含有率=19.9% 出典: NITE), CAS番号: 71-36-3 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 74-98-6 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 67-64-1 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 106-97-8 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 107-98-2 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 67-63-0 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 9004-70-0 (含有率=10% 出典: NITE), CAS番号: 1623-15-0 (含有率=0.1% 出典: chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf) 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。 毒性が未知の成分を90.0%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。

発がん性

分類できない: CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)

データ不足のため分類できない。

毒性が未知の成分を100.0%含有。

生殖毒性

区分2: CAS番号:67-64-1(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 出典:NITE)
区分に該当しない: CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE)
分類できない: CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)
区分1A: CAS番号:108-88-3(含有率=10% 出典:NITE)

CAS番号:108-88-3が10%≧0.3%のため、区分1Aに該当。

毒性が未知の成分を60.0%含有。

危険有害性情報: H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

生殖毒性・授乳影響

授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分: CAS番号:108-88-3(含有率=10% 出典:NITE)
分類できない: CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)
データなし: CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 出典:NITE)

CAS番号:108-88-3が10%≧0.3%のため、授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分に該当。

毒性が未知の成分を90.0%含有。

危険有害性情報: H362 授乳中の子に害を及ぼすおそれ

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

区分3: CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=10% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=10% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=10% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 臓器=麻酔作用 出典:NITE)
分類できない: CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)
区分1: CAS番号:108-88-3(含有率=10% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 臓器=全身毒性 出典:NITE)

区分3(気道刺激性)の成分合計が59.9%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(気道刺激性)に該当する。
区分3(麻酔作用)の成分合計が89.9%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(麻酔作用)に該当する。
CAS番号:67-63-0, CAS番号:108-88-3が20%≧10%のため、区分1(中枢神経系)に該当。
CAS番号:67-63-0が10%≧10%のため、区分1(全身毒性)に該当。

毒性が未知の成分を0.1%含有。

危険有害性情報: H370 中枢神経系の障害
危険有害性情報: H370 全身毒性の障害
危険有害性情報: H335 呼吸器への刺激のおそれ
危険有害性情報: H336 眠気又はめまいのおそれ

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

区分2: CAS番号:67-63-0(含有率=10% 臓器=脾臓 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 臓器=肝臓 出典:NITE)
区分に該当しない: CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE)
分類できない: CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)
区分1: CAS番号:71-36-3(含有率=10% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 臓器=聴覚器 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 臓器=消化管 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=10% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=10% 臓器=腎臓 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 臓器=血液系 出典:NITE)

	CAS番号:108-88-3,CAS番号:106-97-8,CAS番号:67-64-1,CAS番号:71-36-3が40%≧10%のため、区分1(中枢神経系)に該当。 CAS番号:71-36-3が10%≧10%のため、区分1(聴覚器)に該当。 CAS番号:67-64-1が10%≧10%のため、区分1(呼吸器)に該当。 CAS番号:67-64-1が10%≧10%のため、区分1(消化管)に該当。 CAS番号:108-88-3が10%≧10%のため、区分1(腎臓)に該当。 CAS番号:67-63-0が10%≧10%のため、区分1(血液系)に該当。 CAS番号:67-63-0が10%≧10%のため、区分2(脾臓)に該当。 CAS番号:67-63-0が10%≧10%のため、区分2(呼吸器)に該当。 CAS番号:67-63-0が10%≧10%のため、区分2(肝臓)に該当。
	区分2:67-63-0（呼吸器）は、上位区分の区分1:67-64-1（呼吸器）へ纏めた。
	毒性が未知の成分を40.0%含有。
	危険有害性情報:H373 長期にわたる又は反復ばく露による中枢神経系, 聴覚器, 呼吸器, 消化管, 腎臓, 血液系, 脾臓, 肝臓の障害のおそれ
誤えん有害性	動粘性率:不明 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf) 区分1:CAS番号:108-88-3(含有率=10% 出典:NITE)
備考	GHS定義による固体、液体ではない。

1 2. 環境影響情報	
水生環境有害性 短期（急性）	区分2:CAS番号:108-88-3(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=3.78mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE) 区分3:CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 毒性値（魚類）=18mg/l 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE) 区分に該当しない:CAS番号:71-36-3(含有率=10% 毒性値（魚類）=100mg/l 毒性値（甲殻類）=1000mg/l 毒性値（藻類）=1000mg/l 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 毒性値（魚類）=100mg/l 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 毒性値（魚類）=100mg/l 毒性値（甲殻類）=1000mg/l 毒性値（藻類）=1000mg/l 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=579mg/l 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:chrome-extension://efaidnbmnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)
	方式1: 加算式 魚類:20% / ((10% / 100mg/l) + (10% / 100mg/l)) 計算結果=計算値:100mg/l、分類区分:区分3 49.9% / ((19.9% / 18mg/l) + (10% / 100mg/l) + (10% / 3.78mg/l)) 計算結果=計算値:12.9574775mg/l、分類区分:区分3 加算法 魚類:(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が69.9%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。 方式2: 加算式 69.9% / ((19.9% / 18mg/l) + (10% / 100mg/l) + (10% / 100mg/l) + (10% / 3.78mg/l) + (10% / 100mg/l)) 計算結果=計算値:17.25475087mg/l、分類区分:区分3 加算法 (毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が69.9%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。
	方式3: 加算法 (毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が119.9%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。
	方式1=区分3、方式2=区分3、方式3=区分3より区分3に該当。
	毒性が未知の成分を20.1%含有

水生環境有害性　長期（慢性）	区分3:CAS番号:108-88-3(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=0.74mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE) 区分に該当しない:CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=296mg/l 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=4.1mg/l 毒性値（藻類）=180mg/l 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=100mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf)		
	方式2: 加算式 49.9% / ((10% / 0.74mg/l)) 計算結果=計算値:3.6926mg/l、分類区分:区分に該当しない 加算法 (毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が0%であり、濃度限界（25%）未満のため、区分に該当しないに該当。		
	方式3: 加算法 (毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が10%であり、濃度限界（25%）未満のため、区分に該当しないに該当。		
	方式1=分類できない、方式2=区分に該当しない、方式3=区分に該当しないより区分に該当しないに該当。		
	毒性が未知の成分を20.1%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。		
	生態毒性 残留性 分解性 生体蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性		
	分類できない:CAS番号:123-86-4(含有率=19.9% 出典:NITE), CAS番号:71-36-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:107-98-2(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:1623-15-0(含有率=0.1% 出典:chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcglclefindmkaj/https://www.chemicalbook.com/msds/jp/1623-15-0.pdf) データなし:CAS番号:74-98-6(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=10% 出典:NITE) データ不足のため分類できない。		
	備考		
	1 3．廃棄上の注意		
	環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	廃棄する際は、地域・都道府県・国の関係法令に従って、内容物、汚染された吸着材、容器、未使用製品を適切に処理すること。	
残余廃棄物（化学品） 汚染容器及び包装 備考			
1 4．輸送上の注意			
国際規制	国連番号	UN1950	
	品名（国連輸送名）		
	国連分類（危険有害性クラス）		
	国連分類（危険有害性クラス：副次危険）		
	容器等級		
	海洋汚染物質（該当・非該当）		
	MARPOL73/78附属書Ⅱ及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質（該当・非該当）		
国内規制がある場合の規制情報	海上規制情報		
	航空規制情報		
	陸上規制情報		
緊急時応急措置指針番号*	UN1263		
*　北米緊急時応急措置指針に基づく。米国運輸省が中心となって発行した「Emergency Response Guidebook (ERG)」（一般社団法人日本化学工業協会によって和訳されている（発行元：日本輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策			
その他の注意			

備考

1 5．適用法令

労働安全衛生法

アセトン（10-25％）（CAS RN：67-64-1）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の17）【アセトン】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の58）【アセトン】
酢酸ブチル（10-25％）（CAS RN：123-86-4）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の181）【酢酸ブチル】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の603）【酢酸ブチル（アルキル基の異性体を含む。）】
トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の407）【トルエン】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1437）【トルエン】；不浸透性保護具使用義務物質【トルエン】、区分【皮膚吸収性有害物質】
ニトロセルローズ（2.5-10％）（CAS RN：9004-70-0）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の424）【ニトロセルローズ】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1477）【ニトロセルローズ】
1-ブタノール（10-25％）（CAS RN：71-36-3）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の477）【ブタノール】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1705）【ブタノール（アルキル基の異性体を含む。）】；不浸透性保護具使用義務物質【1－ブタノール】、区分【皮膚吸収性有害物質】
n-ブタン（2.5-10％）（CAS RN：106-97-8）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の482）【ブタン】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1720）【ブタン（アルキル基の異性体を含む。）】
イソプロピルアルコール（2.5-10％）（CAS RN：67-63-0）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の494）【プロピルアルコール】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1780）【プロピルアルコール（アルキル基の異性体を含む。）】
プロピレングリコールモノメチルエーテル（2.5-10％）（CAS RN：107-98-2）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の496）【プロピレングリコールモノメチルエーテル】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1787）【プロピレングリコールモノメチルエーテル】
プロパン（10-25％）（CAS RN：74-98-6）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1768）【プロパン】

化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）

トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；第一種
政令番号（1-347）管理番号
（300）【トルエン】

毒物及び劇物取締法

トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；政令・劇物（政令第2条第1項第76号の2）【トルエン】

その他の国内法令

プロパン（10-25％）（CAS RN：74-98-6）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】
n-ブタン（2.5-10％）（CAS RN：106-97-8）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】
トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質（中環審第9次答申(別表1)の141）【トルエン】；大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質（優先取組物質）（中環審第9次答申(別表2)の15）【トルエン】；水濁法・指定物質（政令第3条の3第25号）【トルエン】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】
酢酸ブチル（10-25％）（CAS RN：123-86-4）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】

アセトン（10-25％）（CAS RN：67-64-1）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】
イソプロピルアルコール（2.5-10％）（CAS RN：67-63-0）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【アルコール類】
1-ブタノール（10-25％）（CAS RN：71-36-3）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】
プロピレングリコールモノメチルエーテル（2.5-10％）（CAS RN：107-98-2）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大気中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】
ブチル＝二水素＝ホスファート（<0.1％）（CAS RN：1623-15-0）；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第三石油類】
ニトロセルローズ（2.5-10％）（CAS RN：9004-70-0）；消防法・危険物 類別 性質【第5類 自己反応性物質】、品名【硝酸エステル類】

外国法令等

備考

1 6．その他の情報

安全上重要であるがこれまでの項

目名に直接関連しない情報

参考文献

備考

[免責]
このSDSはJIS Z 7253:2019
に準拠して作成しておりま
す。改訂日における最新の情
報に基づいていますが、すべ
ての情報を網羅しているもの
ではありません。まだ知られ
ていない危険有害性を有する
可能性がありますので、取り
扱いの際はできるだけ安全確
保に努め、ばく露を避けるよ
う十分ご注意ください。